

刊夕 日九月四

常磐毎日新聞

定価 一部全五銭 一角五分 郵費五銭
 廣告料 五銭 十二字以下 一角五分 五字以下 二銭
 日曜祭日の翌日休刊
 発行所 常磐毎日新聞社 文 浩
 印刷所 常磐毎日新聞社 文 浩



新入學と

兩親 (3)

平第二小學校長 篠山 廉

(五) 最後に反復して高調し度いのは、兩親は子供の新入學の時を以て、獨立心養成の大切な機会となす可く、あらゆる用意を怠つてはならぬといふことである。多くの母親は子供が學校に行くようになったから亂暴になつたことを啣ち、手足と怪俄し、衣服をヲ損したといつては叱り、行儀作法や、言葉遣ひが悪くなつたといつては、學校に不平をもち込み勝ちであるがそれらの亂暴な活動の間こそ、子供の社會性や、獨立心や、自信力が養はれて行くのである。それは當然

日本へ野球の傳つたの明治は六年東京開成校の外人教師が傳授したのを始とする開成校は帝大の前身に拂はれねばならぬ犠牲であつて、然も得るところに比すれば、甚だ安直な犠牲なのである。學校から歸つたら家に閉ぢ込めて、少しでも友達を惡化を防ごうとする母心には同情するとしても、その思はざるも甚だ

しきことを、責ざるを得ない。一つの家庭だけが孤立して、社會とは無關係に子供を育て、行けるものではない。そんな、友達や學校仲間の惡感化が怖ろしいならば、我が子を幽閉して角を矯めんとして、半を殺すの愚を爲すよりも、十分に子供達の交友と活潑な遊戲の本能を満足させ乍ら同時に子供の惡習慣の防止や是正に對して共同戦線を張ることには可きである。

また特に神經質な母親になると、子供の事が心配で殊に入學の當座などは、子供の學校に在る時間の間はちつとして自宅に居られなといふやうな人がある。こんな母親は途中で、電車や、自動車や、トラック等の交通事故の起ることを心配するの餘り、子供に必要以上にその危険を誇張して語り、ために我子を臆病者にしたたり、毎日學校につきつきりて居るために、他の子供に對して、大いに我が子の自尊心を傷けさせたりし勝ちである。今日の都會の子供は全く氣の毒である彼等は幼いながら、否幼きが故に交通事故に對しては餘計に心を配らねばならぬ。けれどもそのことは一面から言へば、注意深さや沈着さや、敏捷さのやうな

價値ある道德的素質の養成にも役立つのであるから母親としては、廻り角や、踏切や、ゴーストツブ等に對する注意を充分に教へ、數回親しく指導して子供に獨りで心配なくやつてゆける

【朝】味噌汁 とうもろこし 小付 鶯豆
 【書】けんちん汁 大根 人参 里芋 焼物皿がせい豆腐 さつま芋 つゆ煮
 【晚】清汁 白魚 三つ葉 椎茸 鍋物 ねぎ まぐろ

自信を興へたら、出来るだけ早く手離して、獨りで通學すべきである。母性の保護本能ほど有難いものはないが、これほど、獨立心養成の邪魔になる。厄介者が無いのである。世の母たるものは反省に反省を加へねばならぬ。書き度いことは山々であるが今回は以上を以て筆を擱く。

募集廣告

演藝館係り若者若干名
 舞踊家志望の女子(十四才以上)
 右急募
 希望者は博覽會事務所にて御面會

春の洋服。レンコートは信用堂へ!!!

背廣服(三ツ揃) 拾一圓より
 レンコート 四圓より
 バ、リ 二圓二十錢より
 トレンチ 三圓より
 レンコート 五圓より
 女學生用

外に春物小供服など豊富に取揃へてありますから御散歩がてら店內を御覽下さい

一丁目三町平 店服洋堂用信

造花

花環 蓮華
 新らしく
 町川新平橋
 屋本
 番三六一話電

御花見の御催し

折詰、辨當の大小に不拘御用命の程を御待して居ります

錦水
 電話五五五

磐城セメント會社特約店

金屋商店

磐城平町五丁目 電話九番九九番

□良品廉賣に勝る商略なし
 □確敏實捷はの生命なり

株式賣買債權取立

三共商事

大町 電話三六〇番

拜啓陳者井上茂作氏客年來破産法事件ニ關シ審理中ノ處去月二十七日宮城控訴院ニ於テ無罪ノ判決ヲ受ケ爰ニ全ク晴天白日ノ身ト相成候ニ付テハ慶賀ニ堪ヘサル次第ニ有之候就テハ君ノ爲メ左記ニ依リ雪冤慰安會致候間御賛成ヲ得度此段御通知申上候 敬具

記
 一、日時 昭和十年四月十一日午後二時
 一、會場 平町聚樂館
 一、會費 金五拾錢

昭和十年四月六日 發起人

青沼鋒太郎 野崎滿藏 諸橋久太郎 萩原義雄 佐々木龍若 坂本隆藏 關内正一

申込所 平町三丁目電話十六番 關内油店方

成長した平町に

二度の勤めの愉快さ

喜びの柴田署長

昨日各官衙其他に挨拶廻りをしてけふ漸く署長室にユツクリ納つた新任平警察署長柴田鶴作氏は語る

平署は此の前に司法主任として炭礦事故の多いのに悩まされた事があり今度で二度の勤めな丈に懐かしい思ひがする、當時は廳舎が紺屋町にあつて狹隘に堪えなかつたが夫れに較べると今の此の立派な廳舎を見ては實に隔世の感がある、平町の模様なども大部變つて居り

第一に舗装道路が完成した本町通りは全く舊態を脱した姿である、斯ふして當時の平町と比較する時、總べてが成長の跡歴然たるものゝある中に今後自分が重要な警察行政の上に働いて行く事は實に限りない喜びである、自分としてはあらん限りの力を傾けて仕事に當り度い考へて居るから何分充分な後援を望む次第である

平署の主

橋谷田部長

その轉任を惜まる、本九日平署第二次異動で中村署に榮轉する橋谷田千代

持米が豊富

値上りはない

平農業倉庫は来る十一日に共同販賣を行ふが入札米は六百俵に達し前回の千俵よりは四百俵の減少であるが郡下の農家は未だ相當に米を抱へて居り入札毎に漸次出荷されるので當分不足から来る米價の値上りは見られない模様であると

好況の

駒籠終る

既報本郡産馬組合は去る五日よりの上遠野村の二才駒糶市場は昨日終りを告げ

景氣の好轉から

相當賦課増額か

所得税調査で大繁忙

平税務署管内の十年度所得税賦課調査の爲め五月初旬調査委員会が開かれる豫定

平田伯爵を講師に

中學校圖書協議會

警城中學校は来る十九、二十の兩日東京美術學校圖書師範科主任現日本圖書手工協會々長平田伯爵を講師に招聘し中等學校圖書科協議會を開催する、尙圖書教育獎勵會並に錦巷會よりの出陳参考品展、同校生徒成績品展も併せて開催する

郡農會が

實行組合表彰

本郡農會は郡下三百の農事實行組合中より成績優良なものを選んで本月十七日午前十時より團體事務所樓上に表彰式を舉行す

警中級長決定

警城中學校今學年度前期正副組長左の通り

- (一)菅本進 海野重雄 (一ノ二)高階文三 安藤破魔夫 (一ノ三)坂本秀雄 星敏之 (一ノ四)杉本光男 佐藤信郎 (一ノ五)田名綱得平 (二ノ一)諸橋富彌 秋山慎平 (二ノ二)松尾醫博 薄葉行雄 (二ノ三)

大工賃銀に就き

當組合の大工賃銀は從來不統一の所今般組合の決議に基き四月十日より金一圓五十錢を嚴守する事に確定致し候段謹告仕候

平町大工組合

四月九日

(五ノ五)佐藤忠一 東海林勇

警中校長出席 小檜

山磐中校長は廿六、七兩日安積中學校にて開催される縣下師範中學校校長會議に出席する

平町人事

結婚

鎌田町猪狩満好(二九)氏 平窪村宇古堂鈴木ナミ (二八)

千葉縣印葉郡遠山村日野資郎(二五)氏四丁日丸山玉子(二一)

正内町一四風間覺雄(四七)氏湯本町宇三風間タミ子

死 亡
播磨小路二九青木榮太郎 (六九)さん

平署中堅組

異動發表

既報今回の縣下警察署主腦部の大異動に連れて當然巡査部長及び巡査級の第二次異動があるものと平署内でも種々取沙汰されて居たが果然平署の第二次異動は本日午前十時半縣から電話の通報があつた、筆頭には平署の主と言はれた橋谷田部長が中村署に轉じ後任は中村署の爪生新六部長と決定した外、高等刑事部長穂積末男氏は郡山に榮轉、後任は縣高等課の中島久門、同く平署特高刑事佐藤勝虎

氏は部長に進級して若松署に榮轉、後任には郡山の鈴木恒雄氏が座り、更に合計係巡査安齋倉藏氏は猪苗代署に、永戸村駐在郡司祐司氏は小野新町署へ、平署内勤特務達堂親夫氏は保原署へとそれぞれ榮轉したが中ノ作駐在巡査江島寛氏は家事都合に依つて退職する事となり平署は一時に二部長五巡査の大異動を見たので署内は此異動談で持ち切つて居る



印刷の御用は設備完全、常磐毎日、電話六三〇

花時の生む

犯罪目がけて

平署が待機の姿勢

平署で去月中に取扱つた犯罪検査数は三百七十五件、人員九十九名で例月より犯罪の比較的少ない季節なので前月に比較すると検査数が八件、人員十四名の減少を見たが平署は犯罪シーズンとも云ふべき四月花時を目掛けて全力を注ぐべく待機の姿勢である。

公園内に

電話二ヶ所

平郵便局は松ヶ岡公園の顯る爲め公園内春木亭及び常盤亭附近の二ヶ所に公衆電話を設置すべく工事中であつたが昨日準備をし本日九日より通話を開始した今月末迄置かれる筈

明日 博覧會も

愈よ本格的

提灯行列の催しあり

館内の設備成る

満蒙と國防の博覧會も明日の忠魂祭を契機として漸く準備期を過ぎ本格的な盛賑さを添える事になる。明日は午前中藤田校生徒の團體觀覽を始め午後は軍人聯合大會參集者の招待、夜は提灯行列等賑やかに催される筈で館内の設備成る折柄松ヶ岡公園の櫻の蕾がほころび初めた温かさに明日の人は出は非常なものと思はれて居る。

玉川講堂新築

既報 玉川村は来る十一日より開

和醫專)三回「志賀守(水産講習所)三四回土田頼英(日大豫科)三四回四家四郎(集嶋高商)三四回四家四郎

中堅農民入會

石城 中堅農民講習會の第八回講習生入會式は来る十七日午前十時から團體事務所樓上で舉行、入會人員八十餘名に達して居る

十三教室を開放

斯界の金字塔を

警中創立四十周年に當り X會が大飛躍

警城中學校々友會では來月五日の同校創立四十周年記念日に際し地方畫壇年中行事中の白眉たるX會作品展覽會を催す爲め目下準備中であるが文字通り斯界の金字塔たる内容を盛るべく校内教室十三室を會場として開放し五日より七日までの三日間左記スケジュールにより一般に公開する豫定である、尙當日は同校グラウンドに催される陸上競技會に

- より一段と精彩を加へられるものと豫想される
- △第四十四回同校美術部X會作品展覽
- △第十回石城郡及南奴小學校兒童圖畫成績品展覽
- △第二回白鴉會作品展覽
- △第十八回美友會作品展覽
- △錦巻會東京美術學校參考品展覽
- △同校生徒木工作品展覽

郷土色の豊かな

花時のニュース

カメラに納め一般に公開

東洋映畫社撮影班が來平

平町長橋町いはい新報社高木喬君は櫻花時の平町を紹介する爲め東洋映畫社の撮影班を招き郷土色の豊かな各

明日のラジオ

今晩の部

- 後六〇〇 子供の時間
- 合唱 J.O.A.K 唱歌隊
- 後六、四五 講演「最近指定せられたる名勝」龍居松之助
- 後七、三〇 講演
- 後八、〇〇 平家琵琶「嗣信最後」山田彰眞

明日の部

- 前六、三〇 英語講座 二須藤兼吉
- 後八、二〇 ジャズ
- 後八、四〇 浪花節—新町演藝場中繼
- 後九、三〇 時報 ニュース 氣象通報 番組預告

非常時は 解消せりや

四王天中將の講演

十三日會には今日午後七時より平第三小學校講堂にて開催されるが四王天中將閣下の「非常時は解消せりや」と題する講演がある

裁判たより

△石城郡山田村大字大林字林崎一四〇安島重太郎(三七)は野内彌富氏所有の同村愛宕下山林より杉立木十三本(價格二十圓)下山田嘉一所の林崎山林より杉、樺、檜一本宛(價格十三圓)を盗伐した事發覺平區裁判所より森林窃盜罪として略式罰金五十圓を言渡さる

平職界の所報

回人を求める方

- △水汲夫 五十迄 月五六
- △精米雜役 二十前後 尋卒月七八圓
- △女中 二十二才 尋卒

宗正らひた

山崎合名會社 電話一〇番

美味! 芳醇!

月十圓迄

- △小店員 十六才 高卒
- △事務員 二十才 中卒
- △旅館店員 二十七才 商卒
- △機械工 三十三才 高卒
- △女中 四十才 尋卒



明治太平記

(上段及上段)

(作) 寺島征史

第九十五回

征韓是非 (13)

武力だ。
戦争だ。

お馬車のうしろから、このぶきみな叫び聲が、ながく尾をひいた。

ぶきみな白装束達は、ゆるりと、火のともらぬ灯提をかざしながら、お馬車の後を追ふた。群集はそろそろこれにつき随つた。

武力だ。

戦争だ。

誰の口からともなく、この呪をするやうな叫びがさければ、いつまでも執拗に大久保のお馬車に續いた。

戦争だ。

我等失業の大群を救ふ唯一の道、戦争……と絶叫してゐるやうに響いた。

戦争だ。

朝鮮を征伐しろ！
だん／＼群集の不和雷同がたかまつてくる。

このまゝでは築地の梁山泊へ往かぬ内に群集の虜となつてしまふだらう。が、此時、夕闇の中から勿然として一團の巡察があらはれた。三尺棒を小脇にかゝへた巡察、およそ十五六名、さなりお馬車と群集の間を

横に一線割してしまつた。

「とまれ！」
巡察の一人は高聲に叫んだ。その他の面々は三尺棒をりゆうと、ななめに突出した。

「夜中異様な姿をもつて徘徊するとは、おだやかでないわア！といふさげびがあつた。巡察の先頭に立つた一人は、部下を振返つた。



いぞ、とまれ！」

が、亡じや達の足並は一方向に亂れない。相變らずぶさみに白提灯を振かざしながら巡察の一隊を衝かうとする。

「とまれ！」
三度制止の聲があつた、白装束の一人は火のともら

ぬ白張提灯を高くかゝけていつた。

「われ／＼は大久保閣下のあとを追ふものでござる。お退きなされい」
その後群集のさげびがあつた

戦争だ。

戦だ。

白装束達は、群集の絶叫に感激して、おもはず提灯を振つた。

そこを退けい。

邪魔をするな！
わア！といふさげびがあつた。巡察の先頭に立つた一人は、部下を振返つた。

とする。あるひはその肩を押へやうとする。

「それ！」
白装束の一人が合圖すると、小數ながら決死の覺悟でをる彼等、襲ひかゝる巡察の三尺棒を諸身でもつてぶつ／＼かつていつた。

「反抗いたしては、不爲たぞ」

巡察等は、しきりにわめくが白装束達は、相變らずぶさみに肉弾を投げつける

戦争だ。
武力だ。

見習生募集

十四才より十六才迄

高橋時計店

平町二丁目
西村屋薬店
トナリの
トナリ

貸切の御用命は！

電話六四〇番

尼子タクシー

是非お願いいたします

遠乗りには特に御相談に應じます

英和。和英辭典
國語。漢和辭典

各種豊富
取揃へました

友 電話 二二四
二三四

カバン ¥85 ヨリ
ランドセル ¥1.70 ヨリ
女學生手提カバン ¥85 ヨリ
磐城中學校指定背囊あります。

新學期の御用意は
先づ
マルトモから

耳鼻咽喉科専門

平田町 (電話六九一番)

病室完備
自炊便有

山内醫院

醫學士 山内亨吉

外科

門 專 光 X
科 線

上田外科醫院

平町南町
電話一九二番

高久病院

院長 醫學士 高久忠
副院長 新潟醫學士 赤羽清
藥局長 藥劑師 佐竹菊雄
平田町 電話五一三番
内科小兒科
耳鼻咽喉科
外科花柳病科
レントゲン科

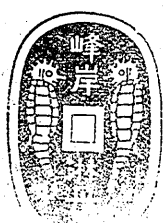
電話三五九番

貸切の御用命は！

是非セリザワ

タクシーへ！

御願ひ致します



登 録 商 標

東北商行

電話六五三番

峰岸淋丹東北專賣所
平町仲田町